

グランドシートとフロアーマットの取り付け方法

1 グランドシートを取り付けます



テント内部の後方からグランドシートを広げ、グランドシートとウォールのバックルで固定します。バックルを取り付け終わるとグランドシートの端は立上がり、バスタブ形状になります。

2 フロアーマットを取り付けます



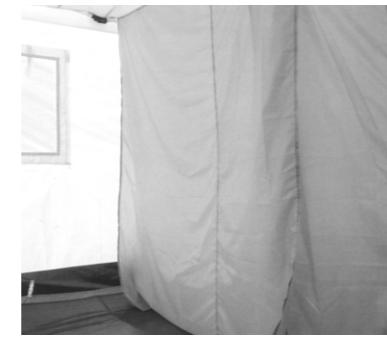
グランドシートの上にフロアーマットを広げ、床一面に敷き詰めます。グランドシートとフロアーマットで防水性、クッション性、保温性を確保します。

天井幕(ライナーシート)取り付けます



上下の向きに注意して、フレームの天井面のトランスバーに天井幕のマジックテープで固定します。この天井幕により屋根幕内側の結露落下防止や夏場の室内気温上昇の抑制、そして冬場の保温効果などで快適な室内空間をつくります。

仕切幕を取り付けます



長さ3mの仕切幕をフレームの天井面のトランスバーに固定してください。仕切幕は、生活状況や使用方法に応じて、適切な位置でご活用できます。

Pick Up!



◆テント内部から入口側を見た状態

庇とウォールの入口で2重の入口となり、季節や天候に応じて開閉の調整ができます。また、外部から直接に内部を見られることもなく、プライバシーも守れます。



◆屋根部頂上部のベンチレーター

室内的換気調整は、ベンチレーター外のフラップをロープで開閉することで調整できます。



◆大きなメッシュ窓を装備

8か所の大きなメッシュ窓を装備しています。窓フルップは巻き上げや閉じることも可能です。

- ◆ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆本製品に付いている警告ラベルをはがさないでください。
万一とれてしまった場合は、必ず同じ場所に付け直してください。

組立完成



安全上のご注意

ご使用される前に良く読み、必ず一度建ててみてください。
▲記号は警告・注意の内容であることを表します。

! 警告

誤った取扱いをした時に、死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

使用前に必ず取扱説明書を読み、一度組み立ててください。

取扱説明書通りにフレーム・幕・付属品がセットされているかを確認し、必ず一度組み立ててください。まれに縫製上の不備やセットミスなどにより、テントが建てられない場合があります。テントを収納する時は、フレーム、張り綱、ペグ、ピンなどのパーツの数量を確認してください。

テントの中やテントの近くでは、絶対に火気を使用しないでください。

●テントの生地は防炎加工を施していますが、熱によりとけたり、ヤケの原因になってしまいます。
●テント内部の照明は、バッテリー式のランタンや懐中電灯を使用してください。

テント内では換気に十分注意し、時々換気を行ってください。

ベンチレーター、入口、窓を閉じて、多人数で長時間テント内に滞在すると酸欠により身体に支障を来すことになります。ベンチレーター、入口、窓等を有効に活用し、換気を行ってください。また、テント内の喫煙や火気の使用はおやめください。

「取扱説明書」をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

ここには安全上に関する重大な注意事項を示しています。製品を安全に正しくご使用頂き、危害や損害を未然に防止するために、必ず守ってください。

! 注意

誤った取扱いをした時に、人が傷害を負ったり物的損害の可能性がある内容を示しています。

テントは必ず2人以上で組み立ててください。

1人で組み立てますと、テント生地やフレームに無理な力がかかりやすく、テントが破損する場合があります。

テントは必ず固定してください。

●風でテントが飛ばされたり、屋根部に雨水が溜まつてテントがつぶれる危険があります。テントが吹き飛ばされた場合には、人や車、他のテントなどに当たって大きな損害になる可能性があります。
●ペグは全数きちんと打ってください。また、補強用張り綱は全数きちんと張ってください。撤収時には、必ずペグを全数抜き取り、数量をチェックしてください。
●テントは、ペグで固定する前、またはペグを抜いた時、急な空風で飛ばされることがあります。テントが飛ばされぬよう、手を放さないでください。ペグを打つ前に補強用の張り綱をあらかじめ仮止めしてください。また、撤収時ならば、最後に補強用張り綱を抜けば飛ばされません。

就寝時や強風時、雨天時には、ファスナーの開口部を閉じてください。

夜間、急に天候が変わることがあります。そのため、強風でテントが飛ばされたり、雨水が張り出しに溜まつてテントがつぶれる危険があります。

台風や落雷の時には、管理担当者の指示に従い、安全な場所に避難してください。

悪天候の時には、テント内は安全な場所ではありません。台風などの強風が吹いている場合には、テントをどんなにしっかり固定しても、つぶれたり吹き飛ばされたりする可能性があります。また、テントに落雷する可能性もあり危険です。